



草津市立草津小学校 学校だより

—学校教育目標—

確かな学力を身につけた

心豊かでたくましい 子どもの育成

なでしこ



令和4年(2022年)11月7日

No. 21

「5つの週間」の取組を通して、実り多い秋へ



校長 中村 真理子

先月末の個別懇談会では、お忙しいところ来校いただきありがとうございました。1年の折り返しを迎えた11月も、9日(水)の学習参観・人権教育研修会等、保護者の皆様と一緒に子どもたちを育てていく行事を予定しています。

さて、11月に入り、本校では全校で次の「5つの週間」を通して、子どもたちの心を耕し、確かな学力を伸ばしていきたいと考えております。どの取組も実りあるものとなるよう、今月も保護者・地域の皆様の子どもたちへのお力添えをよろしくお願いたします。



(1)「教育相談週間」11/2(水)~21(月)



担任と子どもが
1対1で、じっくり
話をします。



「先生、こんなことが
あったよ。」



「いつも、そうじをがんばっているね。」



【第1回「教育相談週間」の様子より】

- 各学級で、休み時間などを利用して実施します。
- 子どもたちに事前に「アンケート」を行い、その内容も参考にしながら話をします。
- 学年行事や学級の状況に応じて11/21以降に教育相談を行う場合もあります。
- 子どもたちの悩みの解決や励みになるよう声をかけます。



(2)「情報モラル週間」11/7(月)~11(金)



【対象】
3年生~6年生



【学習内容の例】

3年→「大人向けの情報に注意」

4年→「肖像権に気をつけて」

5年→「ネットゲームの落とし穴」

6年→「ゲームに夢中になると」



【ICTを活用した学習】

- 各学級で、毎日約5分程度の「情報モラル」に関する動画を視聴します。
- 学年に応じて、毎日違うテーマの内容を学習します。
- 動画を見て、学級全体で望ましい情報端末の使い方について考え合います。
- 各自、自らの使い方について振り返ります。

【草津小HPに、子どもたちの活動等を毎日更新中。「配付物」等も順次掲載しています。ぜひアクセスを!】

(3)「校内読書週間」11/7(月)～18(金)



【毎月の「読書の日」の様子】

期間中 貸出冊数を
1人2冊に増やします



- 図書委員会の子どもたちが中心となって、ビブリオバトルを実施します。
- 『校内ビブリオバトル大会』の動画を見て、一人一票「自分も、読んでみたいな。」と思った作品に投票します。
〔投票期間〕
11/14(月)～18(金)

(4)「家庭学習の習慣を身につけようウイーク」11/14(月)～20(日)

【家庭学習のポイント】

- ①学習する環境を整える
- ②自分のスタイルを探す
- ③計画を立てる



【必ず学習する時間】

- 1年→10分
- 2年→20分
- 3年→30分
- 4年→40分
- 5年→50分
- 6年→60分

- 各自で目標とする家庭学習の時間を考える。
- まず、学校から出された家庭学習から始める。
- 時間が余ったら、自主学習に取り組む。
- 毎日「記録カード」に記入し、担任に提出する。

(5)「人権週間」11/21(月)～25(金)

人権教育とは、様々な人権課題や差別を受けている立場にある人たちの生き方に学びながら、最終的には、自分自身について、あるいは、自分と家族や友だちとの関わりについて『見つめ直す』学習です。そして、互いの違いを認め合いながら、人と対等につながることの大切さや、すばらしさについて学び、自分のこれからの生き方を考えていく学習であると、本校では考えています。

そのような考えから、「人権教育」は国語科や算数科のように決められた時間だけで行う学習ではなく、子どもたちが学校に来て帰るまでの間、学校生活全体の中で学んでいくことになります。

人権教育は、人と人をつなぐ「あたたかく、やさしいもの」です。各学年・学級で行う人権教育に関わる様々な取組を通して、子どもたちと一緒に、人の「ぬくもり」を学んでいきます。

①「友だちの日」の校内放送(11/21)

②各学級の「めあて」を作る

→職員室前に全学級分を掲示

③ハートフル委員会の活動

④全学年・全学級「人権学習」の実施

⑤人権集会(11/25)

⑥保護者への啓発とつながり

